



農研機構は、ダイバーシティ（多様な人財の活躍）を推進します

ダイバーシティ推進へのメッセージ

理事長メッセージ

多様な人財が活躍し、農業・食品分野でイノベーションを創出する



農研機構は、農業・食品分野における科学技術イノベーションを創出し、「農業の産業としての自立」に貢献することを役割としています。このため、性別、国籍等に関わらず、農研機構に集まる多様な人材が、個々の力を最大限に発揮して活躍できる環境を整え、産学官やグローバル連携を通じてイノベーションを創出し、国民や農業界、産業界から頼りにされる専門家人材の集団であり続けることが重要です。また、農業、食品分野はもとより、物理、化学、生物、計算機科学など多様な分野、多様な人材の活躍によるダイバーシティで、農業の未来を描き、農業・食品産業版の Society 5.0の実現を目指しましょう。

理事長 久間 和生

推進責任者等からのメッセージ

多様な分野の多様な人材が集まってイノベーション創出！

(副理事長 中谷 誠)

公私とも「明るく・楽しく」が「普通」の職場をつくりましょう！

(理事 波積大樹)

さらなるグローバル化のためのダイバーシティ推進

(理事 松田敦郎)

すべての人にとって働きやすい職場を目指します

(理事 村上ゆり子)

多様な人材の交流で画期的な成果を創出しましょう

(本部経営戦略室長 生駒吉識)

多様なヒトが触発し合い、明るい未来を築く農研機構

(人事部長 本田善文)

充実したライフを過ごしてその笑顔をワークの活力にしましょう。自分の時間を大切に

(総務部長 藤原浄明)

多様な職員と働き方を価値に変えていくダイバーシティの推進

(企画調整部長 中島 隆)

仕事は明るく、楽しく

(連携広報部長 小森栄作)

ライフワークバランス、充実した生き方

(リスク管理部長 立石 剣)

だれもがイキイキと働ける職場を

(情報統括監 三橋初仁)



様々な人の自由な意見交換から創造するイノベーション

(食農ビジネス推進センター長 山本万里)

仕事、生活の充実に職員皆で工夫する職場に

(北海道農業研究センター所長 安東郁男)

支えあう気持ち、職場でも、家庭でも

(東北農業研究センター所長 住田弘一)

子育てから介護まで、みんなで支える社会を目指そう

(中央農業研究センター所長 梅本 雅)

ワークライフバランスの実現で最高のパフォーマンスを！！

(西日本農業研究センター所長 水町功子)

多様な個性が集う活き活きとした職場を目指します！

(九州沖縄農業研究センター所長 大黒正道)

一人一人が輝ける職場を！

(果樹茶業研究部門長 櫻村芳記)

個性が活きる、そしてみんなで輝く。

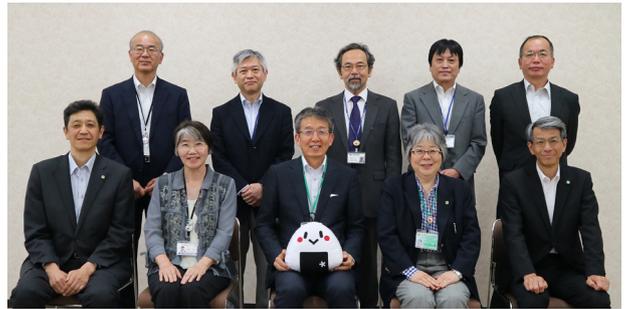
(野菜花き研究部門長 坂田好輝)

それぞれの個性が輝き合える職場へ

(畜産研究部門長 塩谷 繁)

女性、男性ともにのびのび頑張る職場を目指します

(動物衛生研究部門長 小倉弘明)



イノベーションはダイバーシティから

(農村工学研究部門長 白谷栄作)

楽しく働ける職場を目指しましょう。

(食品研究部門長 鍋谷浩志)

多様性は必然、お互いの認め合い、助け合い

(生物機能利用研究部門長 朝岡 潔)

子育て、介護にやさしい職場

(次世代作物開発研究センター所長 矢野昌裕)

組織の存在目的に照らして、あらゆる壁を取り払え！

(農業技術革新工学研究センター所長 藤村博志)

多様性は自然界でも人間社会でも大切です

(農業環境変動研究センター所長 渡邊朋也)

ひとりひとりが輝く活力あふれる職場

(高度解析センター長 山崎俊正)

多様な人が力を発揮できる環境を作っていきたい

(遺伝資源センター長 加藤 浩)

発展と変革の源泉は、多様な発想・視点。

(種苗管理センター所長 寺田博幹)

多様性と交流が進歩の源泉。評価軸も変えてみよう

(生物系特定産業技術研究支援センター所長 平野統三)

「キャリア相談会」を定期的を開催しています

外部の専門家(産業カウンセラー)によるキャリア形成のための適切な助言・指導が受けられる機会を提供しています。キャリア相談会を通じ、今後の経験の積み方、仕事と私生活の両立、自らのキャリア形成に対する不安・葛藤等の職場外のことも含めた人生キャリアについて見なおすことができます。

開催案内・募集は、デスクネッツインフォメーションにておこなっています。

支援対象 農研機構職員(契約研究員を含む)

支援内容 仕事と育児・介護の両立等ワークライフバランスに対する助言
将来に対する不安や悩みの整理
自分をはっきり把握し直す手伝い
目標設定とその実現可能性についての相談 等について気軽に相談できます。



平成30年度「NAROメンタリングプログラム」を開始しています

今年度も引き続き実施しています。仕事を進める上で出てくる様々な不安・疑問・問題に対し、直属の上司ではない先輩職員が相談役になります。希望する後輩職員(メンティー)が、先輩職員(メンター)と気軽に対話できる関係をサポートするプログラムです。機構内での異分野交流もできます。

メンター、メンティー登録フォームは、デスクネッツポータルサイト「ダイバーシティ推進」にてお知らせしています。

支援対象 農研機構職員(契約研究員を含む)

支援内容 仕事の捉え方、仕事の方法、キャリアアップ、転職経験、学位取得、上司等とのコミュニケーション、家事や子育ての知恵、仕事と介護の両立 など



農研機構 ダイバーシティ推進週間 2018.6.23 - 6.29

多様な人材が集まり育つ農研機構



ダイバーシティでイノベーションを起こす

内閣府平成30年度男女共同参画週間（6月23日～29日）に合わせてさまざまなイベントを実施します。農研機構職員（再雇用職員、契約職員を含む）対象です。一部、DSO所属機関の方もご参加いただけます。

平成29年度セミナー

「チーム育児のすすめ」動画上映会

好評だった本セミナーの動画を上映します。聞き逃した方は、昼食を持参の上、ぜひお越し下さい！ワークライフバランスセミナーとして、職員から育児と業務の両立の工夫を講演していただきました。

日時：平成30年6月25日（月）12:05～13:45

会場：本部第1本館 大会議室

※事前予約不要



一時預かり保育室「なろりんルーム」見学会

今年4月につくばに開所した「なろりんルーム」をご覧ください。利用を考えている方や興味のある方は、この機会にぜひお越し下さい！

日時：平成30年6月26日（火）11:00～13:00
15:00～17:00

会場：一時預かり保育室「なろりんルーム」

※事前予約不要

DSO所属機関の方もご参加いただけます

介護セミナー「離れて暮らす親の介護と仕事の両立」

今回のテーマ「遠距離介護」とは、離れて暮らす親に、できるだけ自立した楽しい暮らしを送ってもらえるように応援すること、現状より介護の度合いが重くならなうよう予防することです。

日時：平成30年6月29日（金）10:00～12:00

会場：本部第1本館 大会議室

希望によりつくば地区以外の農研機構研究拠点には、TV会議システム配信いたします。

申込み方法：所属研究センター等のダイバーシティ推進窓口へお申し込み下さい。



DSO所属機関の方もご参加いただけます



映画「つむぐもの」上映会&トークLIVE



映画「つむぐもの」は、脳腫瘍により介護が必要となった頑固な日本人和紙職人と自由気ままな韓国女子という混じり合うはずもない二人が、介護を通して心と心をつむぎあわせていくストーリーです。劇中では、介護士の苦悩・介護現場の問題を過度に演出することなく、ありのままを描いています。

トークLIVEでは監督犬童一利氏をお招きし、現場の取材や経験を通じて見えてきた「介護」の仕事に対する「想い」を率直に語っていただけます。

日時：6月29日（金）13:30～16:00

会場：筑波産学連携支援センター 農林ホール

申込み方法：所属研究センター等のダイバーシティ推進窓口へお申し込み下さい

DSO所属機関の方もご参加いただけます

ワークライフバランス川柳 大募集！

ワークライフバランス（生活と仕事の調和）にまつわる川柳を募集します！目まぐるしい日々の生活の中、笑いあり涙あり、悲喜こもごもの絶妙な一句お待ちしております。

募集期間：6月4日～29日

応募方法：応募フォームから応募してください（詳細は、デスクネッツ をご覧ください）



■DSO所属機関の方のお申し込み方法

メールでお申し込みください
f-support@ml.affrc.go.jp

氏名／所属（機関名・大学名等）／メールアドレス／
をご記入ください

